


地学基礎課題（その2）B②の課題に例示した「国際宇宙ステーションを目撃しませんか？」の案内です。晴れたら確実に見ることができるので、関心があれば見てください。

- 今回は朝早いです。家族や近隣の方々に配慮してください。
- 夜ですから、安全面に配慮してください。
- 空が見渡せる、開けた場所でおこなってください。衛星は空を大きく移動します。それを追いかけてつい身をのり出してバランスをくずしたり、足元や車への注意がなおざりにならないよう、くれぐれも注意。チャンスは何日でもあります。
- そのうち、夕方に観察できます。無理せずその機会におこなってもいいです。

飛翔体 : 国際宇宙ステーション  
観測地 : 大阪 (緯度 34.69 度, 経度 135.50 度)

右はJAXAホームページ「きぼうを見よう」で観測地「大阪」を指定して表示されたものです。

日付	見え始め			最大仰角			見え終わり		
	時刻 (JST)	方位角(度)	仰角(度)	時刻 (JST)	方位角(度)	仰角(度)	時刻 (JST)	方位角(度)	仰角(度)
<a href="#">2020/04/23</a>	04:32:00	173(南)	10	04:34:30	124(南東)	18	04:36:30	86(東)	11
<a href="#">2020/04/25</a>	04:32:30	217(南西)	13	04:35:30	121(東南東)	66	04:38:30	53(北東)	12
<a href="#">2020/04/26</a>	03:46:30	173(南)	25	03:47:30	141(南東)	33	03:50:30	68(東北東)	12
<a href="#">2020/04/27</a>	03:01:00	107(東南東)	16	03:01:00	107(東南東)	16	03:02:00	90(東)	12
<a href="#">2020/04/27</a>	04:34:00	258(西南西)	13	04:36:30	315(北西)	35	04:39:30	29(北北東)	12
<a href="#">2020/04/28</a>	03:48:00	257(西南西)	44	03:49:00	337(北北西)	63	03:52:00	41(北東)	11
<a href="#">2020/04/29</a>	03:02:30	63(東北東)	31	03:02:30	63(東北東)	31	03:04:00	54(北東)	13
<a href="#">2020/04/29</a>	04:36:30	299(西北西)	11	04:38:00	328(北北西)	15	04:40:00	6(北)	11
<a href="#">2020/04/30</a>	03:49:30	308(北西)	21	03:50:00	321(北西)	22	03:52:30	16(北北東)	12
<a href="#">2020/05/01</a>	03:03:30	7(北)	26	03:03:30	7(北)	26	03:05:00	28(北北東)	13
<a href="#">2020/05/02</a>	02:17:00	40(北東)	16	02:17:00	40(北東)	16	02:17:30	41(北東)	12
<a href="#">2020/05/02</a>	03:51:00	323(北西)	10	03:51:30	332(北北西)	11	03:52:30	349(北)	10

 観察しやすい日時

(説明)

4月25日から29日までの期間、早朝に観察しやすいとのこと。

例えば25日の早朝は4時32分30秒頃に南西方向に見え始め、4時35分30秒に東南東に向いて仰角66度(見上げる高さ)のところを通り、4時38分30秒頃に北東方向の低い高さへ移動している、という予想です。南東を向いていた場合、右手に見え始め、3分で正面空高くまで移動し、さらに3分で左手低い空に至り見えなくなる、というわけです。

けっこう明るい光の点がゆっくり静かに移動していくから見つけやすいと思います。あそこで何人もの宇宙飛行士が研究活動をおこなっているのです。それを調べるのもおもしろいですね。

※ちょうどその時間、南～南東の空には木星・土星・火星が見えています。特に木星が黄色く明るく輝いているので見てください。見え方の情報は「アストローツ」ホームページなどで探すといいです。(勝手に転載できないので各自検索してください。) 星空のアプリを使える人は活用したらラクです。いて座からやぎ座のあたりになります。